

※令和元年度鴻巣市体育協会 表彰受賞者（敬称略）

功労賞 市の体育、スポーツの指導に精励・功績があり、10年以上尽力された方 ※令和元年5月25日表彰時名称
 小沢 信吉（バレーボール連盟） 横尾 智（卓球連盟） 亀山 一雄（ソフトボール協会）
 小林久美子（バレーボール連盟） 亀尾 一弥（剣道連盟） 渡辺 貞雄（ソフトボール協会）
 畑澤 友美（卓球連盟） 三谷 美雪（水泳連盟） 瀬尾 直朝（体育協会）

優秀選手賞 市代表として県大会で優秀な成績（3位以上）を収めた方。県代表として全国大会に出場された方
 藤掛 朝子（卓球連盟） 平成30年度全日本卓球選手権（マスターズの部）出場
 武井 妙子（ソフトテニス連盟） 第40回全日本レディスソフトテニス決勝大会団体戦 準優勝
 大塚 梨紗（柔道連盟） 第28回埼玉県柔道紅白試合 小学5年生女子の部 第1位
 前嶋 刻（空手道連盟） 第9回彩の国杯埼玉県ジュニア空手道選手権大会 個人形小学生1年男子の部 準優勝
 水本 輝（空手道連盟） 第9回彩の国杯埼玉県ジュニア空手道選手権大会 個人組手小学生1年男子の部 第3位
 小澤 結音（空手道連盟） 第34回埼玉県スポーツ少年団空手道交流大会 個人形小学2年生男子の部 準優勝
 小林 希愛（空手道連盟） 第9回彩の国杯埼玉県ジュニア空手道選手権大会 個人組手小学生4年女子の部 第3位
 日比野真咲（空手道連盟） 第34回埼玉県スポーツ少年団空手道交流大会 個人形小学4年生女子の部 第3位
 小澤 陽音（空手道連盟） 第34回埼玉県スポーツ少年団空手道交流大会 個人形小学5年生男子の部 第3位
 金子 暖東（空手道連盟） 第9回彩の国杯埼玉県ジュニア空手道選手権大会 個人組手小学生5年男子の部 優勝
 小河原 唯（空手道連盟） 第34回埼玉県スポーツ少年団空手道交流大会 個人組手小学5年生女子の部 準優勝
 松本 璃幸（空手道連盟） 第9回彩の国杯埼玉県ジュニア空手道選手権大会 個人形小学生5年女子の部 第3位
 長堀 天音（空手道連盟） 第34回埼玉県スポーツ少年団空手道交流大会 個人形中学生女子の部 第3位
 細沼 直生（空手道連盟） 第31回県民総合体育大会空手道競技第50回埼玉県空手道選手権大会 個人組手成年男子重量級の部 優勝
 細沼 操（空手道連盟） 第36回全日本実業団空手道選手権大会マスターズ男子 個人組手ベスト16
 片山 久子（弓道連盟） 第42回埼玉県弓道連盟女子部弓道大会称号の部 優勝
 堀江 匡明（弓道連盟） 第31回埼玉県民総合体育大会弓道競技一般の部 遠的個人参段以下の部優勝
 山田 真輝（ゴルフ協会） 平成30年度全国高等学校ゴルフ選手権大会文部科学大臣旗争奪第39回団体の部男子 優勝
 内田 武蔵（鴻巣中） 第58回全国中学校水泳競技大会 男子200m自由形出場
 橋 一樹（鴻巣中） 第42回関東中学校水泳競技大会 男子100m自由形 第1位
 浜野 光（鴻巣中） 第45回全日本中学校陸上競技選手権大会 女子800m 出場
 金井 莉佳（鴻巣北中） 平成30年度全国中学校体育大会第39回全国中学校スケート大会 出場
 石川 大翔（赤見台中） 第38回埼玉県会長杯争奪戦中学バドミントン大会 中学2年生男子ダブルス 第1位
 鈴木 優馬（赤見台中） 第38回埼玉県会長杯争奪戦中学バドミントン大会 中学2年生男子ダブルス 第1位
 平岡 琉果（赤見台中） 第12回全国中学生少林寺拳法大会出場
 武者 佑樹（赤見台中） 第74回国民体育大会冬季大会スキー競技会少年男子ジャイアントスラローム出場
 鈴木 陵馬（赤見台中） 平成30年度学校総合体育大会中学校陸上の部 中学男子走幅跳 第3位
 金澤 良太（赤見台中） 第45回全日本中学校陸上競技選手権大会 中学男子800m 出場
 齊藤 大翔（吹上北中） 平成30年度埼玉県中学校新人体育大会兼第31回県民総合体育大会男子200mバタフライ第1位

優秀団体賞 市代表として県大会で優秀な成績（4位以上）を収めた団体。県代表として全国大会に出場された団体
 田間宮サッカースポーツ少年団 第13回埼玉県第4種新人戦中央大会 第3位
 石田悠翔・三浦優輝・加藤 昊・野呂湊斗・富田創太・小島 爽・吉田莉菜・土井柊真・川嶋秀大・長島海心・松本力斗・立川風琉・黒沼 昊
 鴻巣市弓道連盟 鴻巣市Aチーム 第31回埼玉県民総合体育大会弓道競技一般の部 遠的団体 参段以下の部 優勝
 田邊友明・堀江匡明・山縣邦悠
 スウィン鴻巣チーム 第41回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会 男子（11～12歳）4×50mフリーリレー 優勝
 福島 楓・渡邊大地・芹澤麗生・河野大輔

平成30年度 埼玉県体育賞・功労賞受賞

崎田 豊（体育協会、バレーボール連盟） 長年、体育・スポーツの振興に功績があり、且つ、団体の発展に貢献された方



編集

鴻巣市スポーツ協会 鴻巣市中央1-1
<http://www.city.kounosu.saitama.jp/fukushi/sports/6/index.html>
 TEL 048-543-6660 FAX 048-541-6411

令和元年11月 発行



第19号

鴻巣市スポーツ協会 NEWS



水泳連盟

剣道連盟

空手道連盟

【 巻 頭 言 】



鴻巣市スポーツ協会
 会長 中屋敷慎一

令和という新しい時代を迎え、今年度より鴻巣市体育協会は、鴻巣市スポーツ協会と名称を変更いたしました。これは、「社会や時代の要請から、文化としてのスポーツを次世代に引き継いでいくことを使命とする」という日本スポーツ協会の考え方に倣い、埼玉県とも同じ方向を見据えた変更です。そして私は、前 瀬尾直朝会長の後任として本市スポーツ協会の会長を務めさせていただきます中屋敷慎一です。よろしくお願いいたします。

さて、スポーツ協会が今後担うべき課題は、所属20連盟・協会の活動の充実はもとより、現在市において進められている「鴻巣市健康づくり推進計画」の中の身体活動・運動の推進における中心的役割を担い、「健康こうのす」の実現へと近づけていくことだと考えます。そうした観点からは、幸い本市には、スポーツを通して子供たちの健やかな成長に寄与する鴻巣市スポーツ少年団や全世代的に余暇活動の充実を担われているレクリエーション協会等の関連団体が充実した活動を展開されておりますので、今後これらの皆様ともさらに深い連携を取らせていただき、健康で明るいまちづくりに寄与して参る所存です。

結びに、日頃から鴻巣市スポーツ協会に対し深いご理解を賜っている会員の皆様を始めとする関係各位のご協力に心から感謝申し上げますとともに、新しい時代へと進んでいく鴻巣市スポーツ協会への倍旧のご支援ご協力をお願い申し上げます。巻頭の言葉とさせていただきます。

「スポーツ協会」加盟団体の紹介(第9回)

鴻巣市スポーツ協会加盟団体一覧

団体名
1 野球連盟
2 バレーボール連盟
3 卓球連盟
4 ソフトテニス連盟
5 スキー連盟
6 柔道連盟
7 剣道連盟
8 水泳連盟
9 空手道連盟
10 バスケットボール連盟
11 ソフトボール協会
12 サッカー協会
13 硬式テニス協会
14 バドミントン連盟
15 少林寺拳法連盟
16 弓道連盟
17 陸上競技協会
18 ゴルフ協会
19 中学校体育連盟
20 小学校体育連盟

鴻巣市スポーツ協会(スポ協)は総会において名称を体育協会からスポーツ協会へと変更いたしました。

スポーツ協会は、鴻巣市における体育、スポーツの健全なる普及発展を図ることを目的に、各種体育大会をはじめ体育・スポーツの宣伝啓発、指導奨励、調査研究、連絡指導、助成などを行っています。

また、市民体育祭、鴻巣パンジーマラソンの運営および各種駅伝大会等のイベントに協力しています。

現在、市内20のスポーツ団体で構成されており、各団体にはそれぞれの加盟団体(チーム)があり、合計259団体、5,308名が加盟しています(令和元年6月現在)。多くの方にスポ協を知っていただけるよう、順次加盟団体を紹介しています。

関心のある方、お問合せはスポ協事務局(スポーツ課内 電話048-543-6660)までご連絡ください。

加盟団体会員募集!!

スポーツ協会加盟団体では、一緒にスポーツを楽しむ仲間を募集しています。各種スポーツに興味のある方、鴻巣市スポーツ協会のホームページをご覧ください。皆様からのご連絡をお待ちしております。

スポ協HPアドレス <http://www.city.konosu.saitama.jp/fukushi/sports/6/index.html>

鴻巣市民体育祭は台風のため中止

10月13日(日)(及び予備日14日)に開催を予定していた第55回市民体育祭は、超大型台風19号の影響により中止となりました。連盟の皆様、引き続き次年度についても役員ご協力、どうぞよろしくお願いいたします。



鴻巣市わがまちアスリートのご紹介!!

東京2020オリンピック・パラリンピックまで残り1年をきりました。スポーツに対する人々の関心は日に日に高まりつつあります。そこで鴻巣市にゆかりがあり、スポーツ界の第一線で活躍する選手のご紹介をさせていただきます。



まさし よしはる
眞喜志 慶治 さん

沖縄県那覇市出身の眞喜志慶治さんは現在鴻巣市に在住しています。沖縄尚学高校2年生の時、インターハイ個人戦重量級で優勝、その後進学した天理大学では嘉納杯、正力杯を制しました。卒業後は警視庁の柔道部に所属し、1997年の世界柔道選手権無差別級で準優勝されています。2000年に現役を引退されましたが、華々しい功績を残されている一流アスリートです。

警視庁を退職後は講道館に指導員として勤務され、現在は道場指導部において次世代の選手の育成に力を入れていらっしゃいます。



市制施行65周年記念 第38回鴻巣パンジーマラソン 令和2年3月7日(土)開催



○種目・参加費

1キロ	親子1~4年生	2,500円
1.5キロ	小学5・6年生	500円
	ビギナー部門	2,000円
5キロ	中学生	1,000円
	一般(定員:1,000人)	3,000円
ハーフ	一般(定員:4,000人)	4,000円

○会場 市立陸上競技場 スタート・ゴール

○申込み期間

- ・インターネット 令和元年11月1日(金)~令和2年1月6日(月)
 - ・電話またはFAX 令和元年11月1日(金)~令和2年1月6日(月)
 - ・郵便振替 令和元年11月1日(金)~令和元年12月20日(金)
- ※5キロ、ハーフは定員になり次第、締め切ります。
詳しくは公式ホームページ (<http://www.konosupansymarathon.com/>) をご覧ください。

○お問合せ

鴻巣パンジーマラソン実行委員会事務局(スポーツ課内)
電話048-543-6660

● 剣道連盟 ●



現在、4団体と市内の中学校6校に所属する小、中学生140名と一般男女70名により組織されています。各団体とも週2回を稽古日とし活動しています。連盟でも毎月2回を月例稽古日として会員間の交流を深めています。また、講習会や段・級審査を通じて個々の技量を磨き、より高みを目指しています。

〈活動団体、主な活動場所〉

- ・鴻巣少年剣道会 総合体育館、鴻巣警察署
- ・吹上少年剣道会 コスモスアリーナふきあげ、吹上小
- ・正誠剣友会 田間宮小、鴻巣西中学校
- ・闘魂会

● 水泳連盟 ●



水泳連盟は昭和42年、水泳競技の普及発展を図り、併せて市民スポーツの向上に寄与することを目的として発足、昭和60年4月には水泳連盟規約を施行しました。市民水泳大会は53回を数え、現在屋内プールを借用して年1回開催(夏季)しています。参加者は市内在住・在学・在勤を対象とし、小学1年生から社会人まで幅広い年齢層の方々が楽しく参加しています。水泳連盟役員は大会主管として競技運営の円滑な進行に努めています。

一方、現在中高年齢者に人気の水中ウォーキングは、腰や肩への負担も軽く、運動不足・肥満予防に役立っています。血行促進・マッサージ効果も大きく、老化防止・生活習慣病予防に役立つと言われており、ぜひお勧めしています。

● 空手道連盟 ●



鴻巣空手道スポーツ少年団、剛柔流空手道誠徳館、神武少林館鴻巣スポーツ少年団、明鴻会、空手道日誠会、空手道糸東会鴻巣ジュニアの6団体で組織されています。空手道を通じて次世代を担う青少年の健全育成、体力向上、人として心も体も大きく成長するよう日々活動をしています。連盟のクラブ員の中から全国の舞台上で活躍する選手もいます。

各団体では様々な大会を企画・運営しています。団体に加盟し、大会に参加してみませんか。

【剣道連盟】

- ★大会 開催場所：総合体育館、吹上北中学校ほか
- ・錬成大会(中学生) 5月
- ・市武道大会 9月
- ・級審査会 3月、8月

【水泳連盟】

- ★大会 開催場所：スウィン鴻巣スイミングスクール
- 市水泳大会 7月

【空手道連盟】

- ★大会 開催場所：総合体育館、コスモスアリーナふきあげ
- 市武道大会 9月
- 交流大会 3月